

令和6年度 道徳教育全体計画

愛媛県立川之江高等学校 全日制課程

関係法規
<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領

各教科
国語科
適切に表現し理解する能力を育成し伝え合う力を高める。また思考・想像力を伸ばし心情を豊かにし、他を尊重する態度を養う。

地理歴史科
我が国を含む世界の歴史・文化などの学習を通してそれらに対する理解と認識を深め、互いの文化を尊重する姿勢を養う。

公民科
広い視野に立って、現代社会について理解を深めるとともに、人間としての在り方、生き方について考察する力を養う。

数学科
事象を数学的に考察し表現する能力を高めることにより、数学の良さを認識し、数学的論拠に基づいて判断する態度を育てる。

理科
自然の中で人間の役割を理解し、生命尊重や自然保全の態度を育む。

保健体育科
運動の実践を通して、公正な態度を身に付けさせる。また、自己の役割や責任を果たすとともに他を尊重し思いやる態度を育てる。

芸術科
生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、豊かな情操を養う。

家庭科
生活に必要な知識や技術を習得させ、社会の一員として協力して生活を創造する態度を養う。

外国語科
外国語の学習を通じて、言語や異文化と自国の文化への理解を深め、情報や考えを理解したり伝えたりする態度を育成する。

情報科
情報化社会の特性を理解し、情報化の影の部分に対応し、適正な活動ができる考え方や態度を身に付けさせる。

学校の教育目標
教育方針
<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな知性と創造性、果敢な積極性を育てる。 ・自他を敬愛する人権尊重の精神と誠実な人間性を育てる。 ・豊かな情操と感性、たくましい体力を育てる。 ・国際的な視野に立ち、変化に対応できる柔軟性を育てる。 ・地域社会に貢献する意欲と実践力を育てる。

指導目標
<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学ぶ意欲と喜びを享受できる授業実践を目指す。 ・思いやりの精神と自己肯定感を高める環境づくりを目指す。 ・一人一人の個性を伸ばしながら、健全な心身の発達に努める。 ・広い視野に立って、自ら考え判断し、行動ができる力を育てる。 ・郷土を愛し、地域社会の発展に貢献できる資質や能力を育てる。

道徳教育重点目標
<ul style="list-style-type: none"> ・自他の生命や人権を尊重する精神と態度を育てる。 ・我が国の伝統と文化を大切に、さらに個性豊かな文化の創造に努める人間を育成する。 ・基本的な生活習慣の確立を図り、規範意識を高め、社会の一員としてより良い生き方を実践する力を育てる。 ・キャリア教育や体験的な活動を積極的に推進し、豊かな心を育てる。

特別活動
○ホームルーム活動
<ul style="list-style-type: none"> ・集団の一員としてより良い学校生活づくりに参画することの重視。 ・社会的な自立と人間としての在り方、生き方の指導の一層の重視。 ・話し合い活動、決まりを作って守る活動及び人間関係を形成する活動の充実。

○生徒会活動
<ul style="list-style-type: none"> ・集団や社会の一員としてのより良い学校生活づくりへの参画の重視。 ・話し合い活動、決まりを作って守る活動及び人間関係を形成する活動の充実。 ・ボランティア活動などの社会参画の充実。

○学校行事
<ul style="list-style-type: none"> ・集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養うことの重視。 ・就業体験などの勤労観・職業観の形成や進路の選択決定などに資する体験活動の推進。

人権教育
<p>自分の大切さとともに他の人間の大切さを認めることができるということが、態度や行動にまで表れるようにするための工夫を凝らす。つまり、他の人とともにより良く生きようとする態度や集団生活における規範などを尊重し、義務や責任を果たす態度、具体的な人権問題に直面してそれを解決しようとする実践的な行動力などを教育活動全体を通じて生徒が身に付けられるように配慮する。</p> <p><具体的に目指す事項></p> <ul style="list-style-type: none"> ○他の人の立場に立って、その人に必要なことや考えや気持ちなどが分かるような想像力や共感的に理解する力を培う。 ○考えや気持ちを適切かつ豊かに表現し、的確に理解できるような、伝え合いの分かり合うためのコミュニケーション能力やそのための技能を培う。 ○自分の要求を一方向的に主張するのではなく、建設的な手法により他の人との人間関係を調整する能力及び自他の要求をともに満たせる解決方法を見い出してそれを実現させる能力やそのための技能を培う。

特色ある教育活動
<ul style="list-style-type: none"> ・朝読書 ・インターンシップ ・保育体験学習 ・「川之江先輩塾」による地域協働学習

・家庭クラブ
<ul style="list-style-type: none"> 児童館などでのボランティア 水引での作品制作(地域の伝統産業を理解する。)

生徒の実態
生徒の大半が、旧川之江市内の中学から入学しており、中学時の人間関係や友人関係がそのまま高校入学後も続いていく傾向がある。真面目で純朴な生徒が多いが、積極的にリーダーシップをとったり、発言したりすることを苦手とする生徒が多い。

地域・保護者の願い
<ul style="list-style-type: none"> 生徒の健全育成のための生活指導と進路を実現させるための教科指導、一人一人に応じたきめ細かい進路指導に努める。 生徒が楽しく前向きに学校生活が送れるような雰囲気とより良い人間関係を構築する。

生徒指導
<ul style="list-style-type: none"> ○全教職員共通のもと家庭との連携を密にし自立的な態度の育成を推進する。それにより克己心や節度ある態度を育成する。 ○生徒理解の深化を図り、生徒・教師間の好ましい人間関係づくりを目指す。 ○地域の期待にこたえる高校生の育成を図り、学校・家庭・地域の連携を強化する。

進路指導
<ul style="list-style-type: none"> ○お互いに協力できる学習環境や、切磋琢磨できる雰囲気をつくる。 ○能力や適性に応じた進路指導を行い、社会で通用する知識やコミュニケーション能力を身に付けさせる。 ○自主学習・自律生活の習慣を身に付けさせて学力の向上を図り、将来に対する目的意識を持った人材を育成する。

総合的な探究の時間
自己と自己を取り巻く環境を再認識させ、主体的に自己の進路を選択・決定できる能力やしっかりとした勤労観、職業観を身に付け、社会人・職業人として自立していくことができるようにする。

道徳教育推進体制
<p>校長―教頭―道徳教育推進教師</p> <ul style="list-style-type: none"> ―教務課―各教科 ―特活課―ホームルーム・生徒会・学校行事 ―進路課 ―人権・教育相談課 ―学年

家庭・地域社会との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・公開授業週間 ・地域団体との共同作業(金生川ラバーズ・桜まつり・紙まつり) ・HPによる情報公開・発信 ・家庭訪問・保護者懇談会の充実 ・諸行事における保護者参加 ・部活動協力(地域)